

秦野市公共施設再配置計画推進会議開催結果

会議名	☐ 令和 年度 第 回 本部会	
	☒ 令和 7 年度 第 2 回	学校施設との複合化 プロジェクトチーム
	☒ 令和 7 年度 第 2 回	学校施設との複合化 ワーキンググループ
開催日時	令和 7 年 9 月 26 日 (木) 午 前 10 時 分 ～ 午 前 11 時 30 分	
開催場所	3 A 会議室	
出席者	政策部長 (チームリーダー)	くらし安心部長
	福祉部長	こども健康部長
	行政経営課長	防災課長
	高齢介護課長	保育こども園課長
	教育総務課長	教育総務課学校整備推進担当課長
	事務局	行政経営課課長代理
議 題	1 南公民館及び大根公民館の方向性について	
	2 大根中学校区小・中学校の整備等に係る提言書について	
	3 その他	
配付資料	資料 1	南公民館及び大根公民館の方向性について
	資料 2	南公民館建替えスケジュール
	資料 3	大根中学校区小・中学校の整備等に係る提言書について
	資料 4	大根中学校区小・中学校の整備等に係る提言書 (案)
	資料 5	大根中学校区小・中学校の整備等に係る提言書 (案) (資料編)
会 議 概 要		
1 南公民館及び大根公民館の方向性について		
資料 1 に基づき、生涯学習課長から説明		
① いずれ南幼稚園とみどりこども園は一体化することが予想されるが、この機会に南幼稚園の敷地へみどりこども園を整備することは考えられないか。園小接続の視点から地理的なメリットがあるほか、みどりこども園が保全計画上の耐用年数を経過していることを重く受け止めている (保育こども園課長)。 → それぞれの立場から課題があると思うので、関係課における協議の場を設け、その結果を事務局で整理する (政策部長)。		
② 2040年代前半の南中学校区の学校整備では、小学校と中学校の一体化が基本的には難しいと判断しているのか (こども健康部長)。 → 「みんなで考えるみらいの学校整備指針」では、中学校側にまとめることを基本としているが、まだ決定事項ではない (学校整備推進担当課長)。 → 仮に、2040年代前半に中学校の敷地に一体整備をしたとしても、公民館まで入れる余裕はないという判断はしている (教育総務課長)。		
2 大根中学校区小・中学校の整備等に係る提言書について		
資料 2 に基づき、学校整備推進担当課長から説明		
③ 大根小中学校の敷地で一体化した場合の防災機能について、特に広畑の地域の方からどのような意見が出ているのか (くらし安心部長)。 → どうなってしまうのかといった意見が多い。政策的に決定している状況ではないので、今後検討すると回答している (学校整備推進担当課長)。		
④ 広畑小学校の体育館を残す余地はあるのか、といった趣旨の意見は多いのか (政策部長)。 → そもそも機能自体がどうなるかといった漠然とした内容や、体育館や校舎を防災拠点として残してほしいとの意見があった (学校整備推進担当課長)。		

⑤ 広畑ふれあいプラザは風水害の避難所になっているほか、地域にとっては公民館的なコミュニティの場である。もともと大根公民館が遠いことも設置のきっかけになっており、小中学校と複合化しても距離は変わらないので、簡単に廃止することはできないと考える（高齢介護課長）。

→ 防災機能を何かしらの形で残す必要があると思っているので、全体的にテーブルに出しながら検討を進める必要がある（行政経営課長）。

⑥ 提言書にある「幼児教育・保育施設との複合化」についての意見は、今の場所に残してほしいという意味合いなのか、学校と一緒にこども園を移してもらいたいという意味合いなのか（こども健康部長）。

→ 懇話会で話している感触では、どうなるのかという投げかけレベルである（学校整備推進担当課長）。

3 その他

事務局から今後の会議スケジュール等について報告

備考

本会議は、大根中学校区学校整備庁内検討委員会を兼ねる。